

2019年度

# クレジット審査業務 能力検定制度のご案内

## クレディッター 一般コース

検定講座

2019年8月～10月（3ヵ月）

受講申込締切

2019年6月21日(金)

検定試験

2020年1月16日(木)／17日(金)

## シニアクレディッター 上級コース

検定講座

2019年8月～10月（3ヵ月）

受講申込締切

2019年6月21日(金)

検定試験

2020年1月16日(木)／17日(金)



一般社団法人

日本クレジット協会

# 審査制度について

クレジット審査業務能力検定制度には、「 Kredittター」(一般コース)とその上級制度である「シニア Kredittター」があります。

「 Kredittター」は1991年度、「シニア Kredittター」は1993年度にそれぞれ創設し、2017年度までに両制度をあわせて約6万7千名の方が合格し、各社で活躍しています。

本制度は、審査業務担当が必要な項目を幅広く学習し、習得できる内容となっておりますので、社内等の研修制度としてご活用ください。

〈直近10年間の Kredittターの受験者数および合格者数〉

年 度	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
2009年	1,780	1,486	83.5%
2010年	1,349	1,286	95.3%
2011年	1,230	1,161	94.4%
2012年	1,254	1,094	87.2%
2013年	1,598	1,325	82.9%
2014年	1,495	1,231	82.3%
2015年	1,445	986	68.2%
2016年	1,684	1,539	91.4%
2017年	1,517	1,391	91.7%
2018年	1,361	1,169	85.9%
合 計	61,671	52,379	84.9%

※ Kredittターは1991年度に創設されています。  
合計の数値は設立当初からの数値です。

〈直近10年間のシニア Kredittターの受験者数および合格者数〉

年 度	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
2009年	1,015	634	62.5%
2010年	974	362	37.2%
2011年	965	430	44.6%
2012年	928	372	40.1%
2013年	968	356	36.8%
2014年	1,028	233	22.7%
2015年	1,016	93	9.2%
2016年	913	321	35.2%
2017年	749	459	61.3%
2018年	638	242	37.9%
合 計	39,609	16,180	40.8%

※シニア Kredittターは1993年度に創設されています。  
合計の数値は設立当初からの数値です。

## 【2018年度クレジット審査業務能力検定試験成績優秀者】

クレジット審査業務能力検定制度においては、特に優秀な成績を修めた合格者(全受験者の上位1%程度)の方を「成績優秀者」として認定しています。

2018年度は、第39回クレジット審査業務能力検定分科会において、 Kredittター7名、シニア Kredittター5名を認定し、その栄誉を称え表彰状と記念品を贈呈しました。

以下に、成績優秀者が所属する会社(機関)名称および人数を紹介します。

Kredittター (計7名)	シニア Kredittター (計5名)
- 所属会社(機関)名および人数 -	
株式会社クボタクレジット (1名)	株式会社エムアイカード (1名)
株式会社シー・アイ・シー (1名)	株式会社ジェーシービー (1名)
株式会社セブン・カードサービス (1名)	株式会社セディナ (1名)
株式会社日産フィナンシャルサービス (1名)	株式会社ビューカード (1名)
株式会社丸井グループ (1名)	株式会社丸井グループ (1名)
三井住友トラストクラブ株式会社 (1名)	
リソナカード株式会社 (1名)	

会社名50音順

# 審査制度の概要について

## 概要

項目	一般（クレディッター）	上級（シニアクレディッター）
目的	審査業務の基本的事項を修得することにより、審査業務担当者の資質の向上を図ること、また、適正な与信の判断能力を修得するとともに顧客のプライバシー保護の重要性を認識し、もってクレジット業界の健全な発展とクレジット審査業務に対する社会的評価や信頼を高めることを目的とする。	審査業務の原理、クレジット業界の動向、インフラ整備、担保ローン審査、住宅ローン審査、法人審査、加盟店審査、リース審査等の幅広い知識と実施能力を修得することを目的とする。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入社員から5年位までの社員</li> <li>・審査業務経験2～3年目の社員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査部門の管理者</li> <li>・審査担当のスーパーバイザー等</li> </ul>
教材の構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般テキスト（全1冊）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般テキスト（全1冊）</li> <li>・上級テキスト（全2冊）</li> </ul> ※ 上級に一般のテキストが添付されます。
学習範囲	原則として審査の基本的事項を学習する 例) <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査業務とは（営業・回収等との一連の流れ）</li> <li>・割賦販売法（自主ルール含む・与信分野を中心とした事項）</li> <li>・クレジット業界の現状</li> </ul>	一般コースの範囲も学習する（原則として一般コーステキストと上級コーステキストにおいて同じ分野の内容を扱わない）。 例) <ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメント</li> <li>・クレジット犯罪・不正使用の現状と対応</li> <li>・法の仕組み・分類等</li> </ul>
試験	出題範囲：一般テキスト 出題形式：正誤、択一、記述 試験時間：60分 合格点：70点	出題範囲：上級テキスト及び一般テキスト 出題形式：正誤、択一、記述 試験時間：90分 合格点：80点 ※ <u>上級コースの試験では一般コースの範囲からも出題されます。</u>

※ なお、一般コースに合格していない方でも、直接上級コースを受講・受験することができます。

# 「JCA 資格NET」について

「JCA 資格NET」（以下「資格NET」といいます。）では、検定講座や試験のお申込、添削課題の提出等をインターネットで行うことができます。

今までは・・・  
**紙での申込**

とりまとめが大変・・・  
保管も面倒・・・

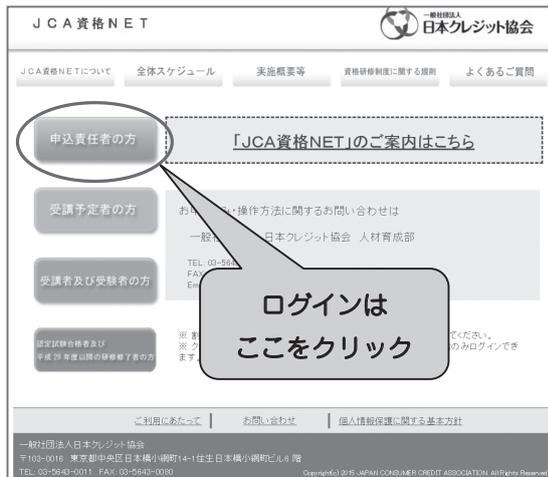


これからは！  
**インターネットでの申込**

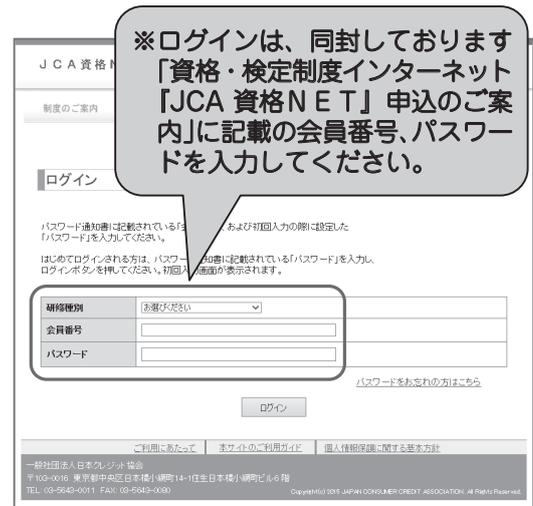
データ管理ができる！  
添削課題の提出状況・結果も確認できる！  
結果データをダウンロードもできる！  
重要なお知らせも確認できる！

今すぐ資格NETにアクセス！

<https://www.shikaku-j-credit.jp/jcw/index.html>



(イメージ)



(イメージ)

- ※ 資格NETを初めてご利用する場合は、申込責任者登録が必要です。詳細についてはサイト内のご案内をご参照ください。また、申込責任者と受講者では利用できる機能が一部異なります。
- ※ 受講者（受験者）がID・パスワードを忘れた場合、または、受講者（受験者）のアカウントがロックされた場合には、申込責任者メニューより確認及び解除が可能ですので、申込責任者をご対応ください。

検定講座のお申込は、以下の3つからお選びいただけます。

- ① **画面入力方式**・・・画面に直接受講者情報を入力する方式
- ② **ファイルアップロード方式**・・・専用フォーマットに受講者情報を入力したうえでアップロードする方式（大人数の受講申込の場合に便利です。）
- ③ **受講予定者事前入力方式**・・・受講予定者に自分の情報を入力するよう依頼し、責任者が申込を承認する方式

## 【利用にあたっての主なポイント】

- ・ 書面と資格NETのどちらを利用するかを選択できます（届出等は不要です）。  
どちらを利用した場合でも、これまでどおり書面による受講者台帳等一式を送付します。
- ・ 書面と資格NETを併用することも可能です。  
※ 併用にあたっては、必ず下記の注意事項（2）を参照してください。

## 【資格NETを利用するにあたっての注意事項】

### （1）お申込について

初めて検定講座に参加される企業（会員関連企業を含む）につきましては、資格NETを利用して検定講座の申込をすることはできません。お申込方法につきましては、6ページをご確認ください。

### （2）書面と資格NETの併用について

#### ① 併用できる例

（例1）A社で受講者が2名いるうち、添削課題の提出を受講者Xは資格NET、受講者Yは書面で行った。

（例2）検定講座の申込は書面にて郵送し、再受験の申込は資格NETを利用して行った。

#### ② 併用できない例

（例） 資格NETで検定講座の申込をした後、念の為に書面でも同じ申込書を郵送した。

→ 申込が重複してしまうため、必ず書面もしくは資格NETのどちらか一方を利用し、お申込ください。

### （3）文字の表示および入力について

「資格NET」で使用できる文字は「JIS 第一水準・第二水準」の文字です。氏名等に既定以外の文字が含まれている場合は、置き換え可能な文字で入力してください。

ただし、文字を置き換えた場合は、置き換えた文字で受講者台帳や修了証等に表示されます。なお、書面で申込した際に、規定以外の文字が含まれている場合は、「資格NET」上では既定の文字に置き換えて表示します（受講者台帳や修了証等では、申込書に記入された文字で表示します。）。

### （4）締切日について

書面と資格NETでは、締切日が異なります。提出方法に合わせて、締切日までにお申込ください。

### 利用可能な研修種別

- ① クレカウンセラー
- ② クレジット債権管理士
- ③ クレディッター
- ④ シニアクレディッター
- ⑤ 個人情報取扱主任者
- ⑥ 割賦販売法・自主ルール研修  
（除くコンプライアンス研修）
- ⑦ クレジットシステム基礎通信講座
- ⑧ クレジットの基礎
- ⑨ 個人情報保護の基礎
- ⑩ はじめてのクレジットビジネス講座
- ⑪ 個人情報取扱主任者フォローアップ講座

### JCA資格NETの機能

- ・ 受講（受験）申込、確認
- ・ 過去試験問題（一部）
- ・ 添削課題解答
- ・ 関係資料
- ・ 受講結果確認
- ・ お知らせ
- ・ 受験結果確認
- ・ 書籍購入
- ・ 合格者情報確認（責任者、合格者）
- ・ 申込責任者表示（受講者、合格者）
- ・ メールによる通知等（責任者、受講者、合格者）

# 審査制度の流れ

<b>検定講座申込</b> (P.6~7参照) 本パンフレットP6の「受講資格」と「申込方法」をご確認ください。 ※ 書面と資格NETでは申込方法が異なりますので、ご注意ください。	<b>書面</b> 6/21 (金) 当日消印有効	<b>資格NET</b> 7/1 (月) 23:00
申込締切日		
<b>検定講座開講</b> (P.8~9参照) 開講前までにテキストと添削課題をお届けします。	<b>開講期間</b> 8/1 (木) ~ 11/1 (金)	
<b>検定講座添削課題提出</b> (P.8~9参照) 添削課題 2回 (マークシート方式) ※2019年度より、提出期限は一本化されました。	<b>添削課題提出締切日 (第1回・第2回)</b>	
	<b>書面</b> 10/25 (金) 当日消印有効	<b>JCA資格NET</b> 11/1 (金) 15:00
<b>再受験申込</b> (P.12参照) 検定試験の受験資格は通信講座の修了年度を含む3年間 ※ 対象者がいる場合は、こちらから案内をお送りします。	<b>案内時期</b> 9/6 (金) 発送予定	
	<b>申込締切日</b>	
	10/25 (金) 当日消印有効	11/8 (金) 23:00
<b>検定講座結果・受験票送付</b> (P.8~9参照) 添削課題が、2回とも70点以上の方には受験票を同封します。	<b>送付時期</b> 11/29 (金) 発送予定	
<b>検定試験</b> (P.10~11参照) ○クレディッター 60分間 マークシートと記述方式 ○シニアクレディッター 90分間 マークシートと記述方式	<b>試験日</b> 1/16 (木)、1/17 (金) ○クレディッター 15:00~16:00 ○シニアクレディッター 11:00~12:30	
<b>合格発表</b> (P.11参照) 試験結果と合格者分の合格証を送付します。	<b>送付時期</b> ○クレディッター } 3/9 (月) 発送予定 ○シニアクレディッター }	

※ 上記日程は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

# 1. クレディッター、シニアクレディッター検定講座

## (お申込みについて)

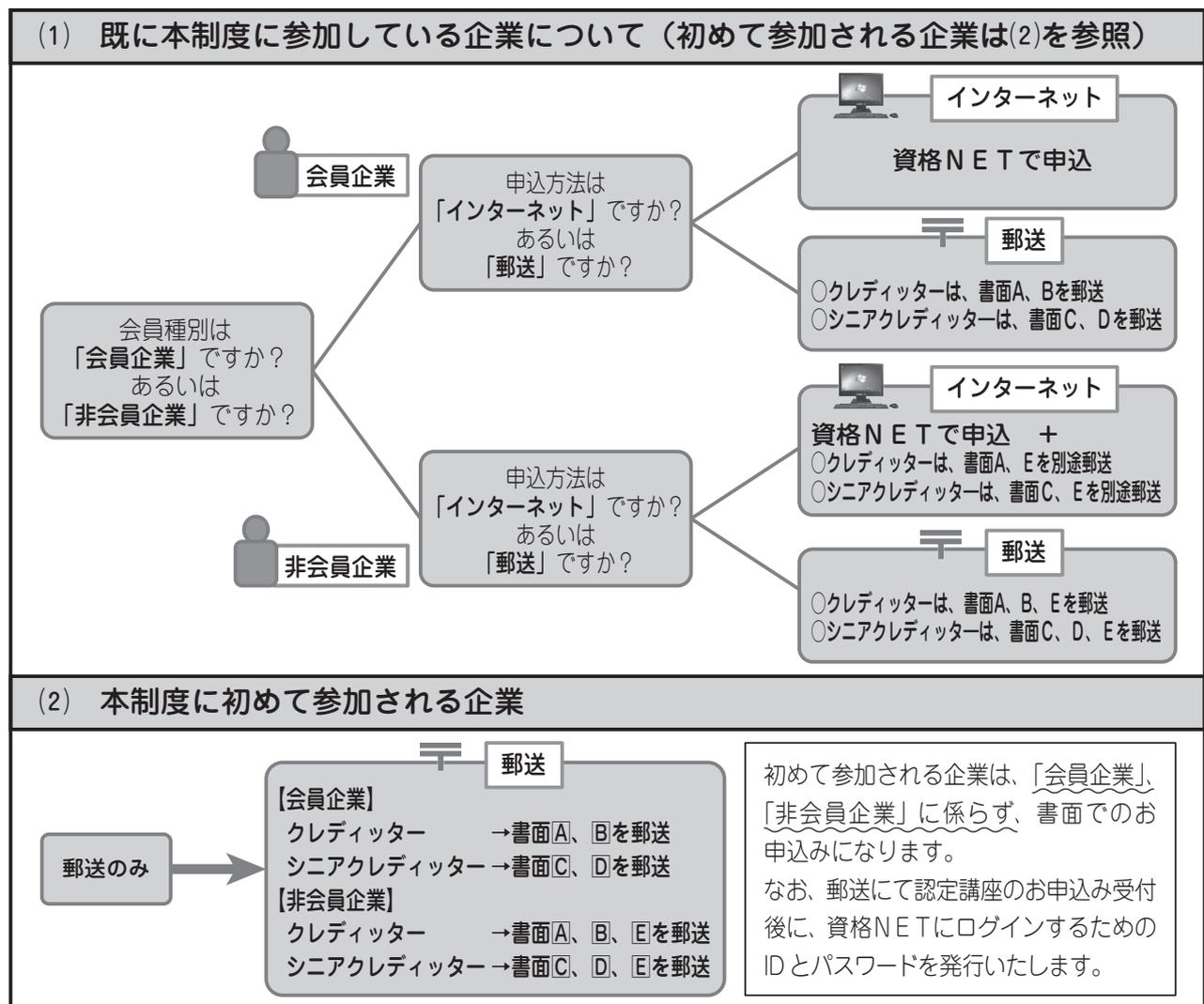
### 受講資格

- ①一般社団法人日本クレジット協会の会員企業・団体の役職員
- ②上記①の関連企業および業務委託先企業（非会員）の役職員で、上記①の会員企業・団体の代表者の推薦のある方  
 （「関連企業」とは、当協会の会員企業等といわゆる親子あるいは兄弟関係にある企業等をいいます。）

なお、再受験資格者の方は、検定講座にはお申込みいただけません。

### 申込方法

下記の表をご確認いただき、所定の方法でお申込ください。



(注1) 書面は下記のとおり

- A：クレディッター申込責任者記入用紙（P. 14）
- B：クレディッター受講者記入用紙（P. 16）
- C：シニアクレディッター申込責任者記入用紙（P. 18）
- D：シニアクレディッター受講者記入用紙（P. 20）
- E：推薦状（共通）（P. 22）

(注2) FAX、電子メール等のデータによるお申込は受付ておりません。

## 申込締切日

締切日は、申込方法により異なります。

書 面	資格NET
6月21日（金）当日消印有効	7月 1日（月）23：00

※ 申込締切日以降のキャンセルはお受けできませんのでご注意ください。

## 受 講 料

### （1）申込責任者一括

テキスト等を申込責任者宛に一括で送付する場合

クリエイター	1人 12,000円（税別）
シニアクリエイター	1人 15,000円（税別）

### （2）受講者個人宛

テキスト等を受講者個人宛に送付する場合

クリエイター	1人 13,000円（税別）
シニアクリエイター	1人 16,000円（税別）

※ 上記受講料には本年度の検定試験の受験料を含みます。なお、講座未修了または、検定試験の未受験による返金はいたしかねます。

## 再受験者 の方への ご 注 意

本申込では、再受験の申込はできません。別途、9月初旬頃に事務局よりご案内させていただきます。そちらをご確認いただき、お申込ください。

ただし、締切日は申込方法により異なりますので、12ページをご覧ください。

## 申込先・ 添削課題 提出先

〒150-8681  
日本郵便 渋谷支店留  
一般社団法人日本クレジット協会 人材育成部行

### クレジット審査業務能力検定制度における個人情報の取扱い等に関して

本制度における、申込責任者および検定講座受講者、試験受験者、試験合格者などの個人情報は、当協会が行う本制度の事業に係る案内の発送、申込責任者および受講者等の管理、事務連絡、教材等の発送、請求事務などに利用させていただきます。

また、本制度における検定講座、検定試験の結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

### クレジット審査業務能力検定制度における成績優秀者の取扱い等に関して

◎ 本制度の試験結果における成績優秀者については、会社名、氏名等を本会会報などに掲載することもありますので、ご了承ください。

## (検定講座について)

### 受講期間

(クリエイター、シニアクリエイター)  
 2019年8月1日(木)～11月1日(金)  
 ※P9提出期限をご確認ください。

### テキスト送付

申込時に指定された宛先に、開講日までに届くよう送付します。

### テキスト

(クリエイター、シニアクリエイター)



※上記テキスト見本は2018年度のものになります。

### 添削課題

(クリエイター、シニアクリエイター)

	解答方法	提出方法	
資格NET	資格NET上に直接入力	WEB	受講者本人が提出
書面	書面(マークシートの解答用紙)に記入	郵送	テキスト等を会社一括送付で申込んでいる場合 → 貴社の申込責任者を通じて提出
			テキスト等を個人宛送付で申込んでいる場合 → 受講者の方が直接提出

(注) 提出期限後に提出された場合は、未提出扱いとなり講座は修了できません。

## 提出期限

添削課題の提出期限は、解答方法により異なります。

事業	書面	資格ネット
第1回 第2回 添削課題提出期限	10月25日(金) 当日消印有効	11月1日(金) 15:00
第1回 第2回 採点結果返送(予定)	11月29日(金)	

※2019年度より、添削課題(第1回・第2回)の提出期限は一本化となりました。

※お問合せについては、申込責任者を通じて行ってください。

※提出期限日は、資格NETへのアクセスが集中する可能性があります。余裕をもってご提出ください。

※提出期限後に提出された場合は、未提出扱いとなり講座は修了できません。

## 修了者

(クリエイター、シニアクリエイター)

添削課題において、第1回・第2回の添削課題を期限内に提出し、すべてにおいて100点満点中70点以上の得点者を検定講座修了者と認定し、検定試験の受験資格が付与されます。

※講座修了者には、講座修了証が発行されます。

添削課題の提出期限は、第1回、第2回とも同一の提出期限となっておりますが、別々に提出することも可能です。

本認定講座の教材は、学習内容が幅広く多岐にわたりますので、認定講座の受講期間中(3ヵ月)においては計画的に学習するとともに、その進行に応じて添削課題の解答・提出を早めに行うことをおすすめいたします。

## お問合せ先

一般社団法人日本クレジット協会 人材育成部

〒103-0016

東京都中央区日本橋小網町14-1

住日本橋小網町ビル

TEL 03-5643-0011(代表)

03-5643-0018(人材育成部直通)

E-mail: jinzai@jcredit.jp

※お問合せ先と検定講座申込先・添削課題提出先は異なりますので  
ご注意ください。

## 2. 検 定 試 験

### 受 験 資 格

(クレッディッター、シニアクレッディッター)  
検定講座の修了年度を含む3年以内の方  
2017年度、2018年度、2019年度検定講座修了者

検定講座修了後、検定試験に欠席された方、不合格となった方は、検定講座修了の年度を含む3年間は受験資格があります。(ただし、日本クレジット協会の会員企業・団体の職員、または会員に関連のある企業および業務を委託している企業の社員で、会員企業の代表者の推薦のある方に限られます。)

### 試 験 申 込 に つ い て

(クレッディッター、シニアクレッディッター)  
2019年度の検定講座を修了した方は、2019年度の検定試験の申込を改めてする必要はありません。ただし、再受験の方は、改めて申込をする必要があります。2019年9月上旬に再受験のご案内を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、返送してください。

### 試 験 日

2020年1月16日(木) / 17日(金)  
クレッディッター : 午後3時から午後4時まで(予定)  
シニアクレッディッター: 午前11時から午後12時30分まで(予定)

### 受 験 地 区

1月16日(木): 仙台、東京①、名古屋①、大阪①、岡山、福岡①  
1月17日(金): 札幌、東京②、名古屋②、大阪②、広島、福岡②

- ※ 会場は、試験案内時に詳細をお知らせいたします。なお、会場を指定することはできません。
- ※ 仙台、岡山は1月16日(木)のみ実施  
札幌、広島は1月17日(金)のみ実施となります。
- ※ 試験日、受験地区、会場等は都合により変更となる場合がございます。
- ※ 2016年度より沖縄地区は、隔年実施となりました。

## 受験地区 について

(クリエイター、シニアクリエイター)

受験地区については、前年度の受験申込（最少催行人数）を考慮して設定されます。

## 内 容

### クリエイター

試験問題は、原則としてテキストの内容から出題されます。検定試験は○×式、択一式、記述式で実施します。(60分)

### シニアクリエイター

試験問題は、原則としてテキスト（含む：クリエイター）の内容から出題されます。検定試験は○×式、択一式、記述式で実施します。(90分)

## 合格基準

### クリエイター

100点満点中70点以上の得点者を合格者として、申込責任者宛に通知します。合格者には、合格証を授与します。

また、成績優秀者には表彰状と記念品を贈呈します。

### シニアクリエイター

100点満点中80点以上の得点者を合格者として、申込責任者宛に通知します。合格者には、合格証（カード）を授与します。

また、成績優秀者には表彰状と記念品を贈呈します。

## おからだの 不自由な方の 受験について

おからだの不自由な方が受験される場合は、申込責任者の方を通じて試験日の1ヵ月前までに事務局にご相談ください。

## 3. 再受験について

### お申込について

再受験資格者のリスト「再受験申込書」を申込責任者宛にご送付しますので、再受験を希望する方がいない場合でも、必ず書面（申込書）または、資格 NET にてその旨をご回答ください。なお、本パンフレット付属の申込書では再受験のお申込はできませんので、ご注意ください。

※ 新規申込と重複した場合でもキャンセルはできませんのでご了承ください。

[重要] 申込み締切日までにご回答が無い場合は、再受験を希望されないものとして手続きいたします。あらかじめご了承ください。

### 申込送付時期

2019年9月6日（金）発送予定

### 申込締切日

書面 : 2019年10月25日（金）当日消印有効  
資格 NET : 2019年11月8日（金）23:00

### 再受験料

クレディッター : 1名 6,000円（税別）  
シニアクレディッター : 1名 7,500円（税別）

※ 2019年11月下旬に再受験者数を乗じた金額の請求書を申込責任者宛に送付します。

※ 検定試験を欠席した場合でも、受験料の返金はできませんのでご了承ください。

## 4. テキスト販売について

### お申込について

再受験者、クレディッター・シニアクレディッター検定制度合格者、申込責任者の方が、販売対象となります。

※ パンフレット付属のテキスト申込書（P24）または資格 NET 内の「書籍・テキスト購入」ページよりお申込ください。

※ シニアクレディッターテキストには、クレディッターテキストも付属します。（テキストのバラ売りはできません。）

### 販売価格

クレディッターテキスト 1組 3,000円（税別・送料込）  
シニアクレディッターテキスト 1組 5,000円（税別・送料込）

# 申込書記入上のご注意

## ◆申込責任者記入用紙（P14、P18）

申込責任者とは、各社における受講者や再受験者を把握し、受講者の添削課題の取りまとめや認定者の所属の確認等を行っていただく方です。

なお、申込責任者の方は、当協会の定める「個人情報に関する基本方針」に準じた認定制度にかかわる個人情報の保護に努めていただきますようお願いいたします。

- 各社1名の申込責任者を立てていただくことが必要です。
  - 「テキスト等の送付先」  
申込責任者一括を受講者個人宛のどちらかを必ず選択し、記入してください。  
※ 受講者個人宛の場合、確実に受け取ることが可能な宛先をご記入ください。（勤務先の部署宛等）  
※ テキストの発送後、配送会社の保管期限までにお受取りいただけない場合は、申込責任者宛に転送させていただきます。あらかじめご了承ください。
  - 「部署名」「役職名」  
15文字以内で記入してください。字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、あらかじめご了承ください。
- 《会員企業・団体の申込の場合》
- 「①会員企業・団体における申込責任者」欄  
当該企業の申込責任者が記入してください。
- 《会員関連企業および業務委託先企業（非会員）の申込の場合》
- 「①会員企業・団体における申込責任者」欄  
推薦をする会員企業・団体における申込責任者が記入してください。
  - 「②会員関連企業および業務委託先企業（非会員）における申込責任者」欄  
当該企業の申込責任者が記入してください。  
※ 申込は、①にご記入いただいた会員企業・団体を通じて行ってください。  
※ 申込の年度ごとに推薦状が必要となりますので、申込の際に提出してください（P6をご参照ください）。
  - クレディッター、シニアクレディッター両制度の申込をいただいた場合でも、必ず申込責任者記入用紙は両制度分ご提出ください。

## ◆受講者記入用紙（P16、P20）

- 「生年月日」「フリガナ」  
※ 必須事項となりますので必ずご記入ください。
- 「受験日および受験希望地」  
必ず1地区を選んでください。
- 「営業所名」「部署名」「役職名」「社員番号」  
記入は任意です。ただし、下記の字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、あらかじめご了承ください。  
「営業所名」「部署名」 20文字以内  
「役職名」 15文字以内  
「社員番号」 10文字以内
- 「送付先」  
申込責任者記入欄の「テキスト等の送付先」を受講者個人宛に○をつけた場合のみ記入してください。その際、送付先が会社宛か会社以外の宛先かを必ず記入してください。なお、申込責任者一括に○をつけた場合、「送付先」は記入しないでください。
- 受講者が5名以上の場合は、お手数ですが、受講者記入用紙をコピーして記入してください。

## ◆推薦状（P22）

- ・ただし、「会員関連企業および業務委託先企業」（非会員）については、会員企業を通じて、申込の年度ごとに推薦状をご提出ください。

2019年 月 日

## 2019年度 クレディッター申込書 C

※ FAX、メールでの申込は受付ておりません。(送付先は、P7参照)

※ 会員関連企業または業務委託先企業(非会員)のお申込みの場合、毎年度、推薦状とあわせて郵送により送付してください。

ご注意 ● 太枠内のみ、もれなくご記入ください。

● 電算処理を行うため、氏名フリガナも必ずご記入ください。

## 1. 申込責任者記入欄

## ① 会員企業・団体における申込責任者

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をおつけください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※ 1. に○をつけた場合 P16 の送付先の記入は不要です。	

## ② 会員関連企業及び業務委託先企業(非会員)における申込責任者

※ 申込の際には、必ず上記記入の会員企業の申込責任者を通じてお申込ください。

※ 推薦状(P22)を必ず添付してお申込ください。

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をおつけください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※ 1. に○をつけた場合 P16 の送付先の記入は不要です。	

※ 上記の個人情報、当協会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、申込責任者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務等に利用させていただきます。

※ 検定講座および検定試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

※ P7の送付先をご確認してください。



## 《クレディッター受講者》

会 社 名

※ FAX、メールでの申込は受付ておりません。

※ 検定講座を修了して、試験のみ受験される方はこの申込書ではお申込できません。

C

1	フリガナ							性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
	氏名	(姓)	(名)			営業所名			部署名							
						役職名			社員番号							
	受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①								
		1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②								

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.会社以外	2.会社	電話番号			—
	↑どちらかに○をつけてください					

2	フリガナ							性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
	氏名	(姓)	(名)			営業所名			部署名							
						役職名			社員番号							
	受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①								
		1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②								

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.会社以外	2.会社	電話番号			—
	↑どちらかに○をつけてください					

3	フリガナ							性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
	氏名	(姓)	(名)			営業所名			部署名							
						役職名			社員番号							
	受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①								
		1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②								

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.会社以外	2.会社	電話番号			—
	↑どちらかに○をつけてください					

4	フリガナ							性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
	氏名	(姓)	(名)			営業所名			部署名							
						役職名			社員番号							
	受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①								
		1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②								

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.会社以外	2.会社	電話番号			—
	↑どちらかに○をつけてください					

注1) 受験日および受験希望地は、必ず1地区○印をおつけください。

注2) 申込責任者一括と受講者個人宛は、受講料が異なります。

※ 上記の個人情報は、当協会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、受講者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務等に利用させていただきます。

※ 検定講座および検定試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。



2019年 月 日

## 2019年度 シニアクレディッター申込書 S

※ FAX、メールでの申込は受付ておりません。（送付先は、P7参照）  
 ※ 会員関連企業または業務委託先企業（非会員）のお申込みの場合、毎年度、推薦状とあわせて郵送により送付してください。

ご注意 ●太枠内のみ、もれなくご記入ください。●申込責任者は、各企業1名です。  
 ●電算処理を行うため、氏名フリガナも必ずご記入ください。

### 1. 申込責任者記入欄

#### ① 会員企業・団体における申込責任者

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をおつけください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1. に○をつけた場合P20の送付先の記入は不要です。	

#### ② 会員関連企業及び業務委託先企業（非会員）における申込責任者

※ 申込の際には、必ず上記記入の会員企業の申込責任者を通じてお申込ください。

※ 推薦状（P22）を必ず添付してお申込ください。

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をおつけください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1. に○をつけた場合P20の送付先の記入は不要です。	

※ 上記の個人情報は、当協会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、申込責任者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務等に利用させていただきます。

※ 検定講座および検定試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

※ P7の送付先をご確認ください。



## 《シニアクレディッター受講者》

会 社 名

※ FAX、メールでの申込は受付ておりません。

※ 検定講座を修了して、試験のみ受験される方はこの申込書ではお申込できません。

S

フリガナ		性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名	部署名				
			役職名	社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①	
	1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒		住所	電話番号	—
	1.会社以外	2.会社			
	↑どちらかに○をつけてください				

フリガナ		性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名	部署名				
			役職名	社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①	
	1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒		住所	電話番号	—
	1.会社以外	2.会社			
	↑どちらかに○をつけてください				

フリガナ		性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名	部署名				
			役職名	社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①	
	1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒		住所	電話番号	—
	1.会社以外	2.会社			
	↑どちらかに○をつけてください				

フリガナ		性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名	部署名				
			役職名	社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/16(木)	20.仙台	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①	
	1/17(金)	12.札幌	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒		住所	電話番号	—
	1.会社以外	2.会社			
	↑どちらかに○をつけてください				

注1) 受験日および受験希望地は、必ず1地区○印をおつけください。

注2) 申込責任者一括と受講者個人宛は、受講料が異なります。

※ 上記の個人情報は、当協会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、受講者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務等に利用させていただきます。

※ 検定講座および検定試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

## 推薦状の提出について

### ○ ご提出について

**会員関連企業**・**業務委託先企業**：参加する年度ごとに会員企業を通じてご提出ください。

### ○ ご記入について

#### ・会員代表者氏名

当協会にご登録いただいている会員代表者の氏名、捺印が必要です。

#### ・当該会員関連企業・業務委託先企業名（推薦される企業名）

会員企業が、会員関連企業・業務委託先企業を推薦する場合に記入してください。



2019年 月 日

一般社団法人日本クレジット協会 御中

## 推 薦 状

当社は、クレジット審査業務能力検定制度の趣旨に賛同し、クレジット審査業務能力検定制度に参加する者を適格者と認め、ここに推薦致します。

会員企業名

---

〒

所在地

---

会員代表者氏名

---

印

当該会員関連企業・業務委託先企業名（推薦される企業名）

---

### 【事務局使用欄】

処 理 日								
会 員 番 号								



## 2019年度版

## テキスト( Kredittar・シニア Kredittar) 申 込 書

※太枠内をご記入ください

コード NO.		会員番号							
申 込 数	Kredittar テキスト								組
	シニア Kredittar テキスト								組
会 社 名									
申 込 者 名		講座修了年度 (再受験の方のみ)							
部 署 役 職 名		勤務先 TEL							
勤 務 先 住 所	〒								
送 付 先 住 所 (勤務先と異なる場合)	〒								
		TEL	-						

- ・上記申込書の太枠内をすべてご記入ください。
- ・シニア Kredittar テキストには、Kredittar テキストも同梱されます。(テキストのバラ売りはできません。)

商品名	Kredittar テキスト	1組	3,000円(税別・送料込)
	シニア Kredittar テキスト	1組	5,000円(税別・送料込)

- ① 検定講座の申込をいただいている場合には、テキストはセットになっているため、本申込書は不要です。
- ② これらの商品の販売は、検定講座開講後(8月中旬)からとなります。
- ③ 在庫に限りがありますので、お早めにお申込ください。
- ④ ご自宅等にテキストの送付を希望される場合は、上記「送付先」欄に住所、電話番号をご記入ください。
- ⑤ 請求書に会社名、申込者名を記載してお送りいたします。なお、料金を振込む際には、お手数ですが会社名と氏名を必ずご記入ください。
- ⑥ 請求書発行後のキャンセル・返品はご容赦ください。
- ⑦ 試験日1ヶ月前までにお申込ください。それ以降のお申込はできませんのであらかじめご了承ください。

※上記の個人情報本商品に係る、申込者管理、連絡事務、商品等の配送、請求事務などに利用させていただきます。

※お申込は、下記宛に郵送またはFAXにて送付してください。

## 【申込・お問合せ先】

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町14-1 住生日本橋小網町ビル  
 一般社団法人日本クレジット協会 人材育成部  
 TEL 03-5643-0011 (代表) FAX 03-5643-0080  
 03-5643-0018 (人材育成部直通)

